



マーケット・レポート

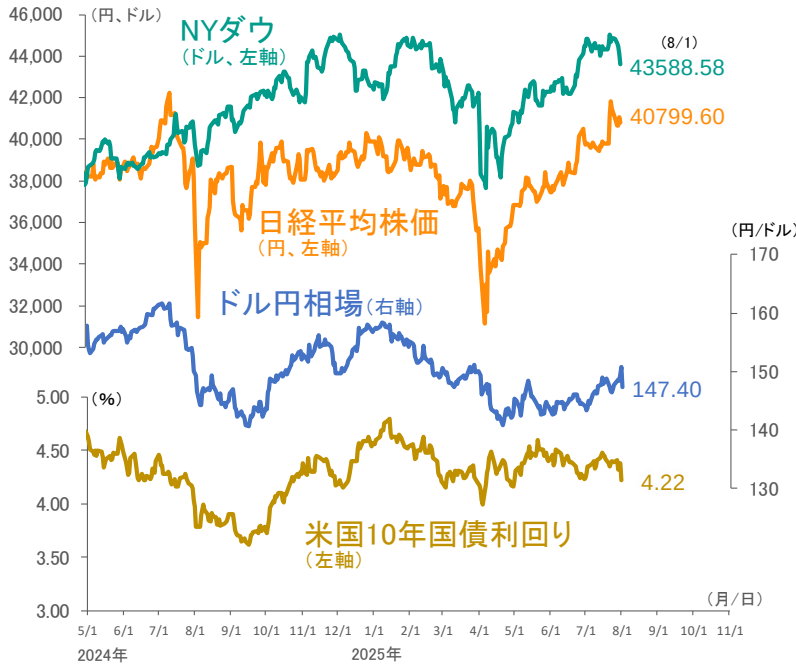
Weekly Guide

2025.8.4

りそなグループのYouTube
で、最新のマーケット情報を
配信しております！



主要マーケット指標



先週は、週央のFOMC(連邦公開市場委員会)で早期利下げ期待が後退したことや週末発表された米雇用統計が予想を下回る弱い内容となったことから内外株式市場では利益確定の売りが膨らみました。NYダウは週間で▲2.9%、ナスダック総合指数は同▲2.2%、独DAX指数は同▲3.3%、日経平均株価は▲1.6%で終わりました。10年国債利回りは、米国が前週末比▲17bpの4.22%、独は同▲4bpの2.68%、日本は同▲5bpの1.56%に低下しました。ドル円は日銀の利上げ慎重姿勢を受けて、一時4ヵ月ぶりに1ドル=150円台に乗せとなりましたが、週末の米雇用統計を受け147円台に急反落しました。WTI期近は前週末比+2.17ドルの67.3ドル/バレルで引けました。

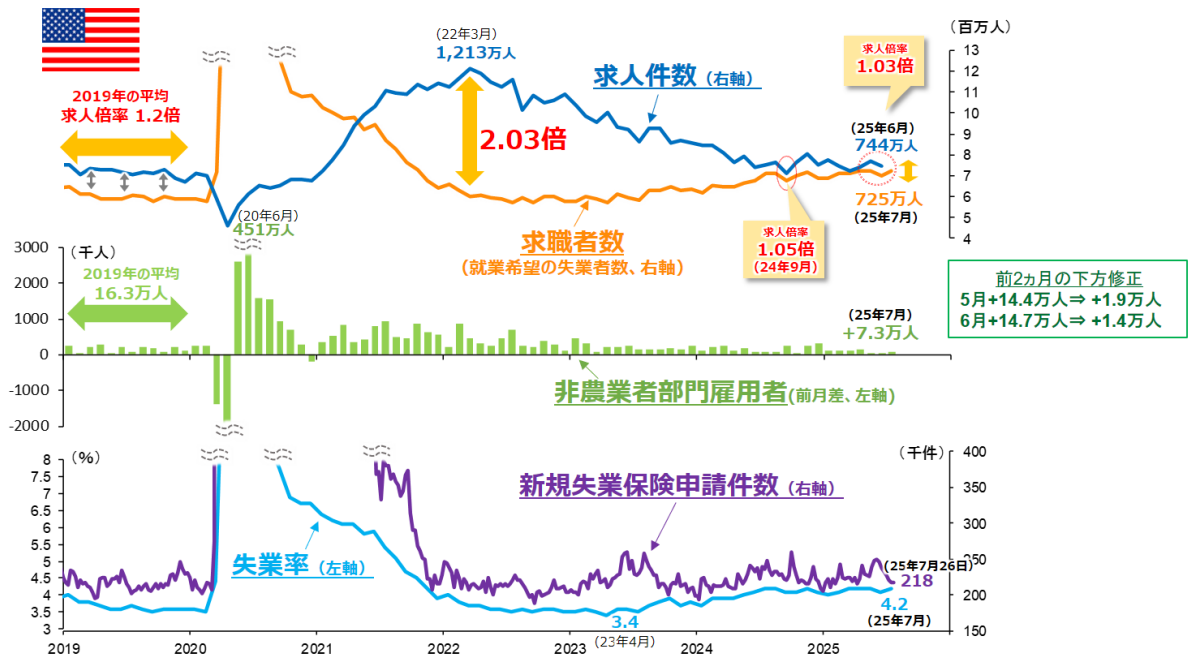
今週は、FOMCメンバーの講演が複数予定されています。先週の雇用統計が利下げ再開時期の判断にどの程度影響するか、各委員の発言内容が注目されます。

当面の注目イベント

- ◆米・7月ISM非製造業景況指数 (5日)
- ◆7月グローバル総合PMI (5日)
- ◆日・6月実質賃金総額 (6日)
- ◆米・7月NY連銀インフレ期待 (7日)
- ◆日・日銀決定会合主な意見 (8日)

～日・米主要企業4-6月決算発表～
マツダ、スズキ、三菱重工 (5日)、ホンダ、資生堂 (6日)、トヨタ自動車、ソフトバンクG (7日)、日本郵政 (8日)

1日発表の7月米雇用統計では、非農業部門雇用者数が7.3万人増と予想(10.4万人増)を下回りました。また、既報の5月、6月分が合計25.8万人下方修正され、過去3ヵ月平均は3.5万人の増加にとどまることが示されました



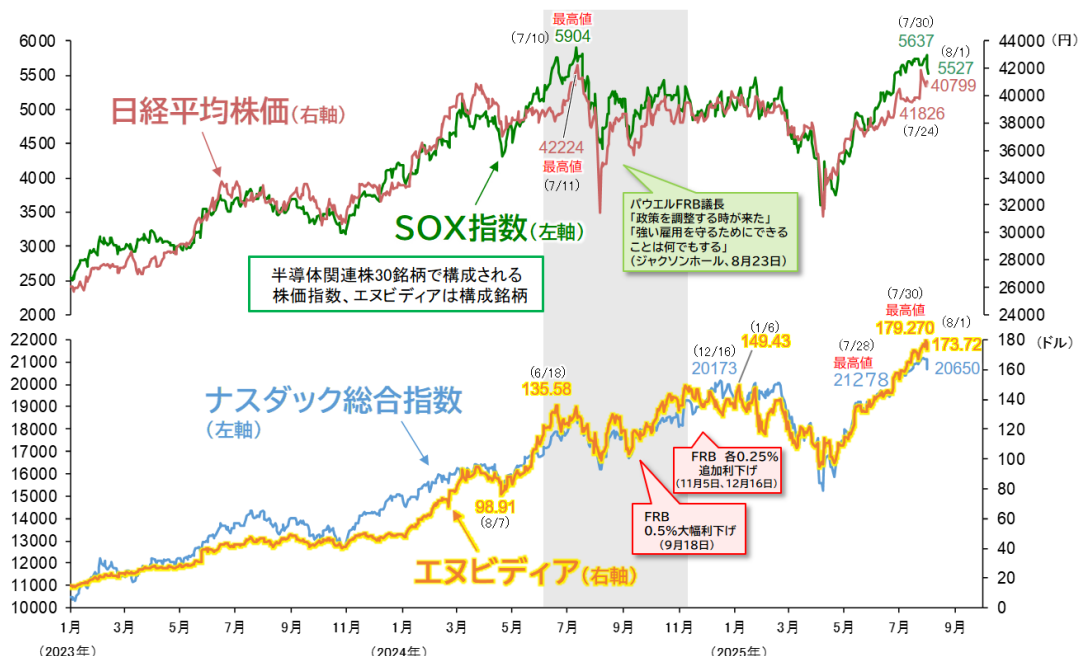
※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。



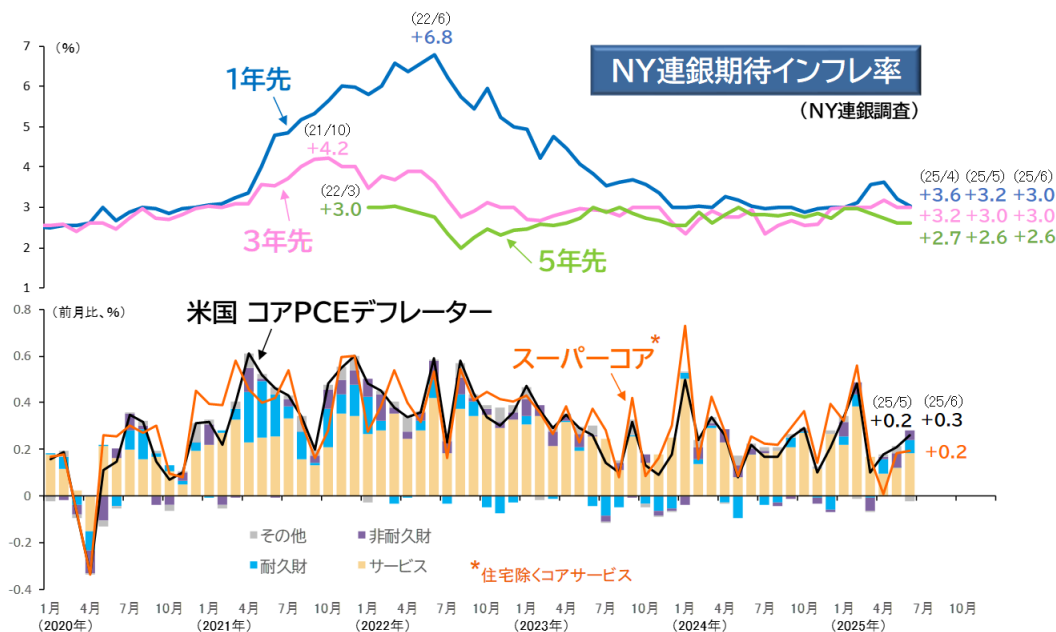
りそなアセットマネジメント

RESONA

米雇用統計が発表された1日の米国株市場では、ナスダック総合指数が2.2%下落するなどテクノロジー株の下落が目立ちました。株価が再び騰勢を強める為には、FRBの早期利下げ期待の高まりが焦点になるとみられます



NY連銀の期待インフレ率が7日に発表されます。FRBが重視する長期の期待インフレ率（3年先・5年先）が低位安定を続けた場合、関税引き上げによるインフレ上昇が“一過性”に収まるとの判断根拠となります



次回は 2025年8月18日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、リそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、リそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認くださいのうえご自身でご判断ください。